

- [表面] 試験が始まる前にこの頁に書いてあることをよく読んでください。
(裏面は試験問題になっているので、指示があるまで見てはいけません)

第二種電気工事士 技能試験 [試験時間 40分]

<< 注意事項 >>

1. 受験番号札に受験番号及び氏名を記入し、試験終了後、作品にしっかりと取り付けてください。取り付け位置は、どこでも結構です。
2. 試験終了後、作業を続けている場合は、失格となります。

<< 支給材料等の確認 >>

試験開始前に監督員が指示しますので、指示に従って与えられた材料等を下記の材料表と必ず照合し、材料の不良、破損や不足等があれば監督員に申し出てください。

試験開始後の支給材料の交換には、一切応じられませんので、材料確認の時間内に必ず確認してください。
なお、監督員の指示があるまで照合はしないでください。

材 料	
1. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形 (シース青色), 2.0mm, 2 心, 長さ約 250mm	・ 1 本
2. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形, 1.6mm, 2 心, 長さ約 1200mm	 1 本
3. 600V ビニル絶縁電線 (黒), 1.6mm, 長さ約 550mm	 1 本
4. 600V ビニル絶縁電線 (白), 1.6mm, 長さ約 450mm	 1 本
5. 600V ビニル絶縁電線 (赤), 1.6mm, 長さ約 450mm	 1 本
6. ジョイントボックス (アウトレットボックス 19mm 3 箇所, 25mm 2 箇所 ノックアウト打抜き済み)	・ 1 個
7. ねじなし電線管 (E19), 長さ約 120mm (端口処理済み)	 1 本
8. ねじなしボックスコネクタ (E19) ロックナット付, 接地用端子は省略	 1 個
9. ランプレセプタクル (カバーなし)	 1 個
10. 引掛シーリングローゼット (ボディ (角形) のみ)	 1 個
11. 埋込連用タンブラスイッチ	 2 個
12. 埋込連用コンセント	 1 個
13. 埋込連用取付枠	 1 枚
14. 絶縁ブッシング (19)	 1 個
15. ゴムブッシング (19)	 2 個
16. ゴムブッシング (25)	 2 個
17. リングスリーブ (小)	 (予備品を含む) 2 個
18. リングスリーブ (中)	 (予備品を含む) 2 個
19. 差込形コネクタ (2 本用)	 2 個
・ 受験番号札	 1 枚
・ ビニル袋	 1 枚

<< 追加支給について >>

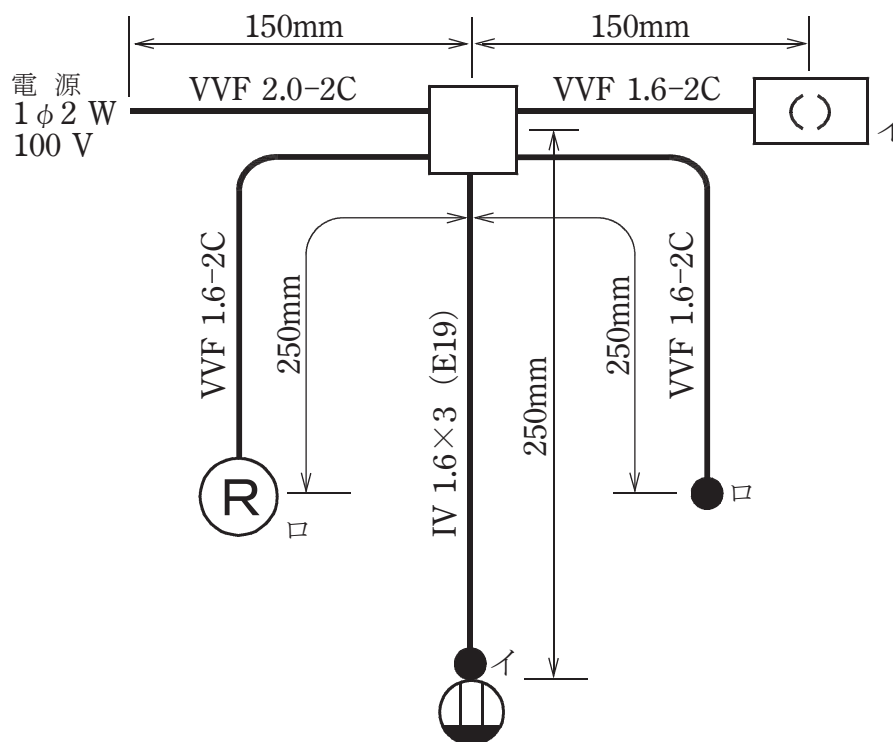
ねじなしボックスコネクタ用止めねじ, ランプレセプタクル用端子ねじ, リングスリーブ及び差込形コネクタは, 作業のやり直し等により不足が生じた場合, 申し出 (挙手をする) があれば追加支給します。

技能試験問題〔試験時間 40分〕

図に示す低圧屋内配線工事を与えられた全ての材料(予備品を除く)を使用し、〈 施工条件 〉に従って完成させなさい。

なお、

1. 金属管とジョイントボックス(アウトレットボックス)とを電氣的に接続することは省略する。
2. スイッチボックスは支給していないので、その取り付けは省略する。
3. 電線接続箇所のテープ巻きや絶縁キャップによる絶縁処理は省略する。
4. 作品は保護板(板紙)に取り付けられないものとする。



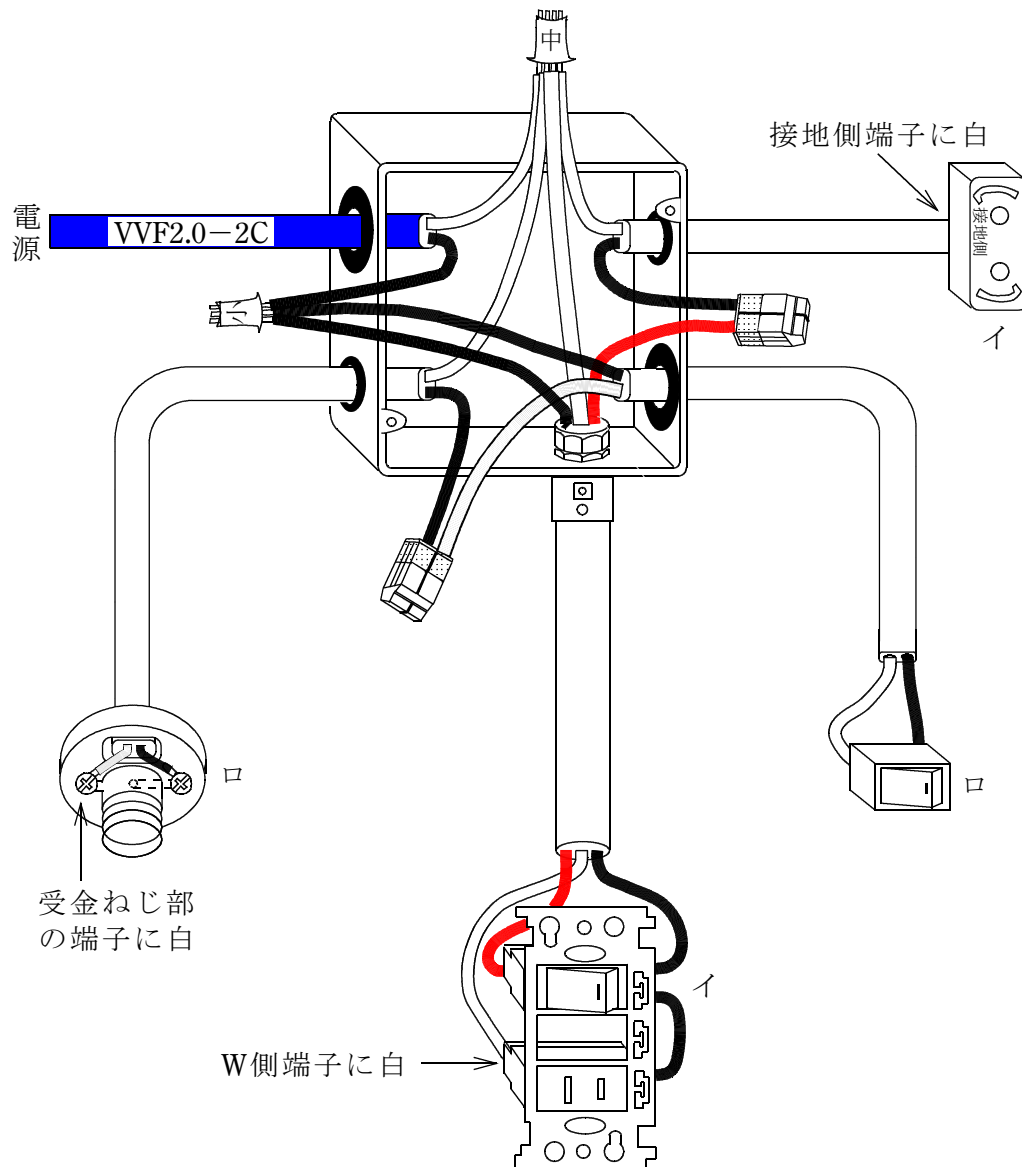
- 注：1. 図記号は、原則として JIS C 0303:2000 に準拠している。
また、作業に直接関係のない部分等は省略又は簡略化してある。
2. (R) は、ランプレセプタクルを示す。

＜ 施工条件 ＞

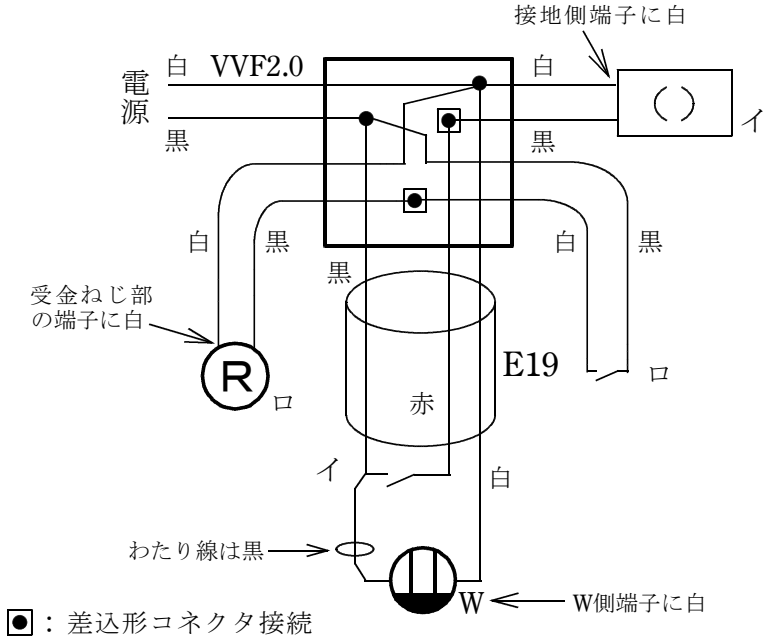
1. 配線及び器具の配置は、図に従って行うこと。
2. ジョイントボックス（アウトレットボックス）は、打抜き済みの穴だけをすべて使用すること。
3. 電線の色別（絶縁被覆の色）は、次によること。
 - ①電源からの接地側電線には、すべて**白色**を使用する。
 - ②電源から点滅器及びコンセントまでの非接地側電線には、すべて**黒色**を使用する。
 - ③次の器具の端子には、**白色の電線**を結線する。
 - ・コンセントの接地側極端子（**W**と表示）
 - ・ランプレセプタクルの受金ねじ部の端子
 - ・引掛シーリングローゼットの接地側極端子（接地側と表示）
4. ジョイントボックス部分を経由する電線は、その部分ですべて接続箇所を設け、接続方法は、次によること。
 - ①電源側電線（電源からの電線・シース青色）との接続箇所は、リングスリーブによる接続とする。
 - ②その他の接続箇所は、差込形コネクタによる接続とする。
5. ねじなしボックスコネクタは、ジョイントボックス側に取り付けること。
6. 埋込連用取付枠は、タンブラスイッチ（イ）及びコンセント部分に使用すること。

■完成作品の概念図と正解作品例

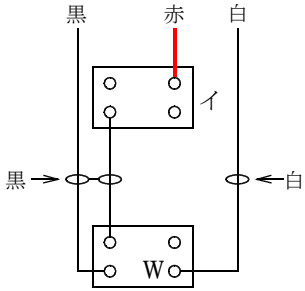
【概念図】



【複線図】



(正解の例)



(注) 上記は一例であり、スイッチ及びコンセントの結線方法については、これ以外にも正解となる結線方法があります。

【正解作品例】

